

健康長寿と社会参加

—健康格差社会への処方箋—

日時 11月11日(土) 15時～17時

会場 宝塚ホテル オーシエルの間

講師 千葉大学予防医学センター 教授

近藤 克則 先生



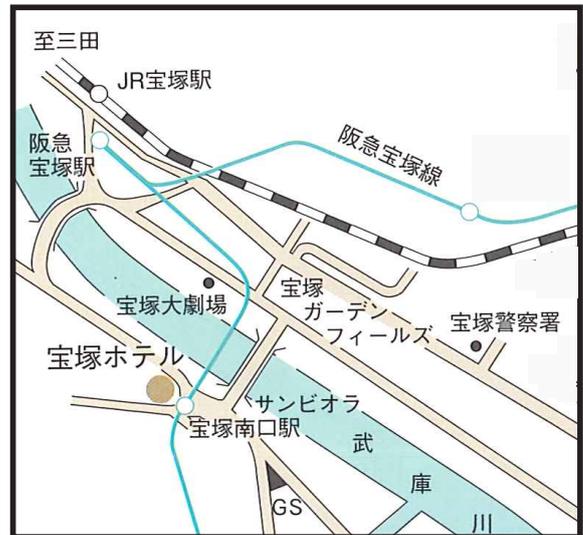
定員 80人

後援 神戸新聞、宝塚市、川西市、阪神北県民局、伊丹市（依頼中）

今や日本は世界一の健康長寿国となった。一方で、所得階層間や地域間に2-3倍の健康格差が珍しくない社会ともなった。それを受けて、厚生労働省は「健康日本21（第2次）」の基本的方向として「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を掲げるに至っている。

本講演では、健康長寿社会づくりに向けて、社会参加など健康の社会的決定要因（social determinants of health, SDH）を中心に健康格差がなぜ生じるのかを考える。それを踏まえて、さらなる健康長寿や健康格差の縮小のために、なし得る手立てを考える。

【近藤 記】



※阪急「宝塚南口」駅すぐ

お問い合わせは、TEL：078-393-1805 有本・小川まで

（切り取らずにご返信ください）

【お申し込み】 FAX：078-393-1802

■記念講演に（ ）人参加します

住所 _____ 市 _____ （自治会 / 老人クラブ / その他）

氏名 _____ 様

TEL _____ FAX _____